

Nutanix Cloud Clusters on AWS

2024 年 9 月

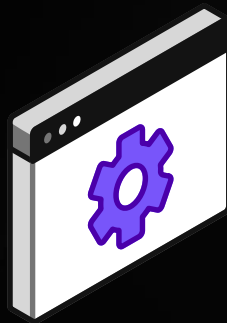
ニュータニックス・ジャパン

NUTANIX

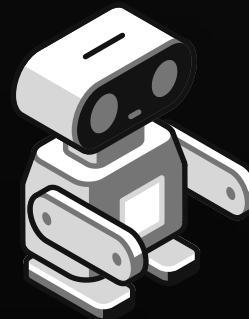
100年に一度の規模での イノベーションと変化



エッジ & クラウド

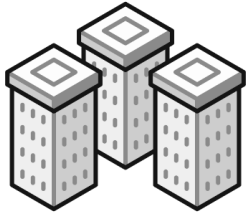


モダンアプリ



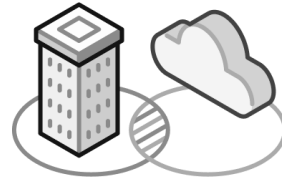
AI/ML

ハイブリッドクラウドの採用が拡大



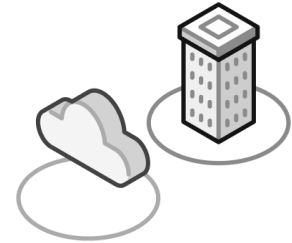
オンプレのモダナイゼーション

HCIを活用してアプリの構築や
拡張をスピードアップ



エッジとクラウドへの拡張

オンプレHCIで稼働中のアプリに
パブリッククラウドのサービスを追加



クラウド・ファースト

パブリッククラウド上で
アプリを構築/再構築

クラウド移行の主な課題

アプリケーションの依存関係を知る必要がある

技術的な可能・不可能の確認

オンプレ vs. クラウドのコスト比較

適切なサイジング/最適なインスタンスの選択

ライセンス持ち込み（BYOL）の影響を知る

最適なクラウド事業者の選定

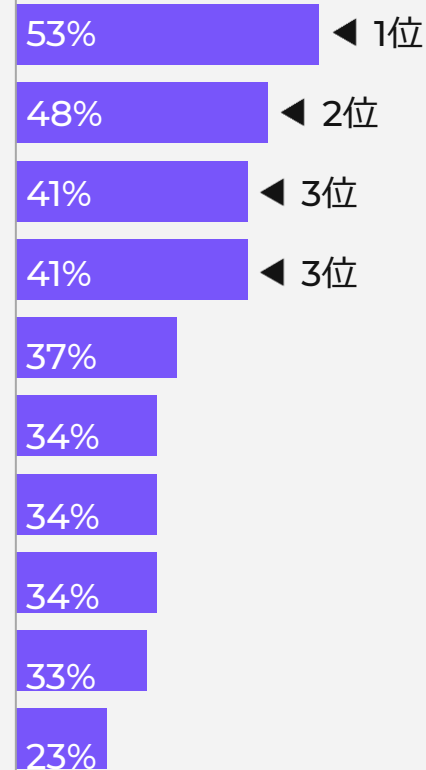
移行するアプリの優先度付け

アプリとデータの移行

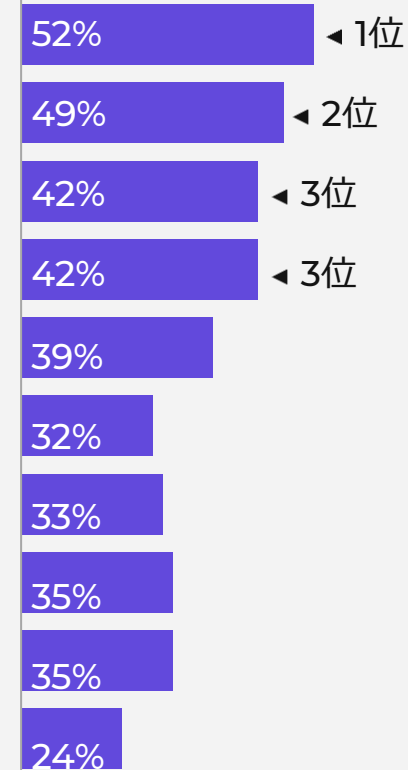
移行後のコスト最適化

移行後のアプリ管理

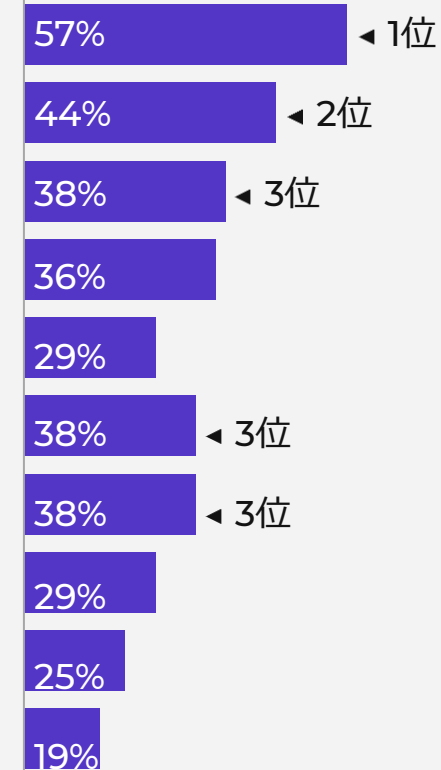
全回答



エンタープライズ



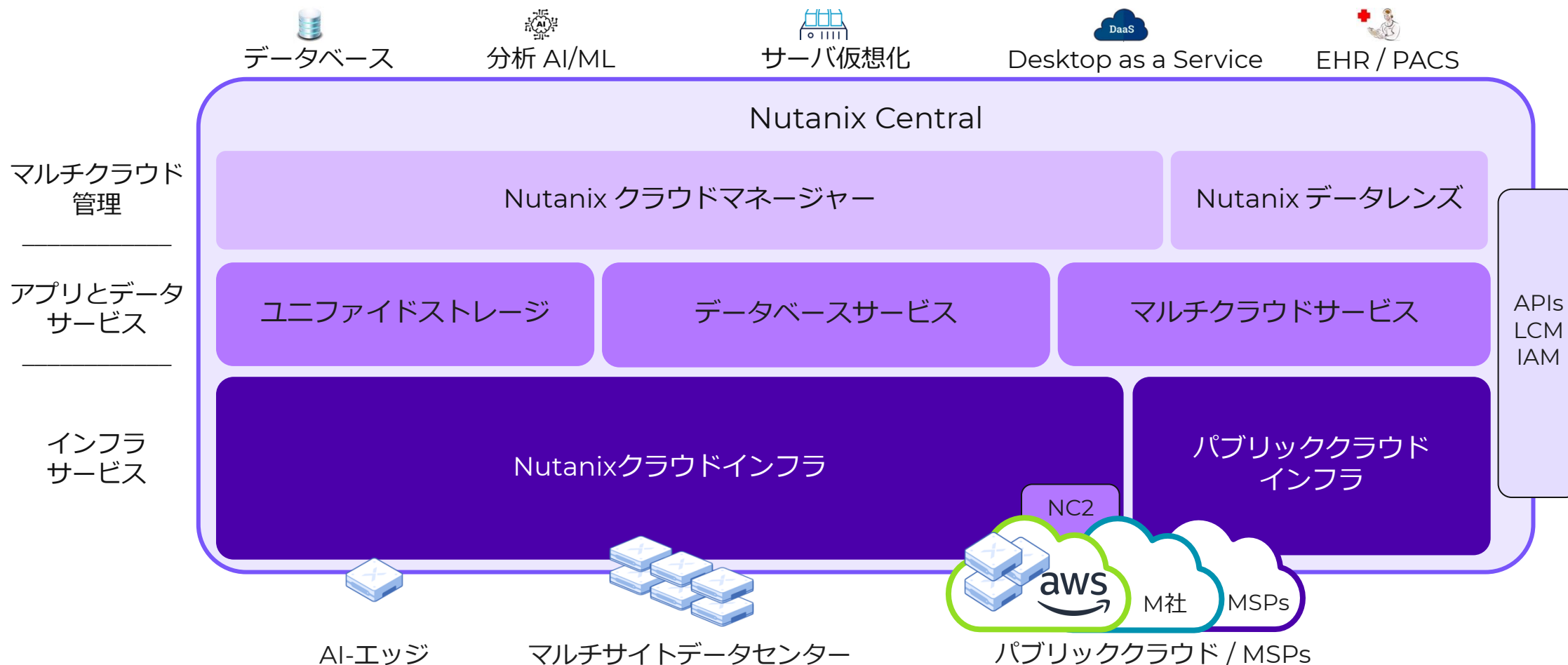
中小企業

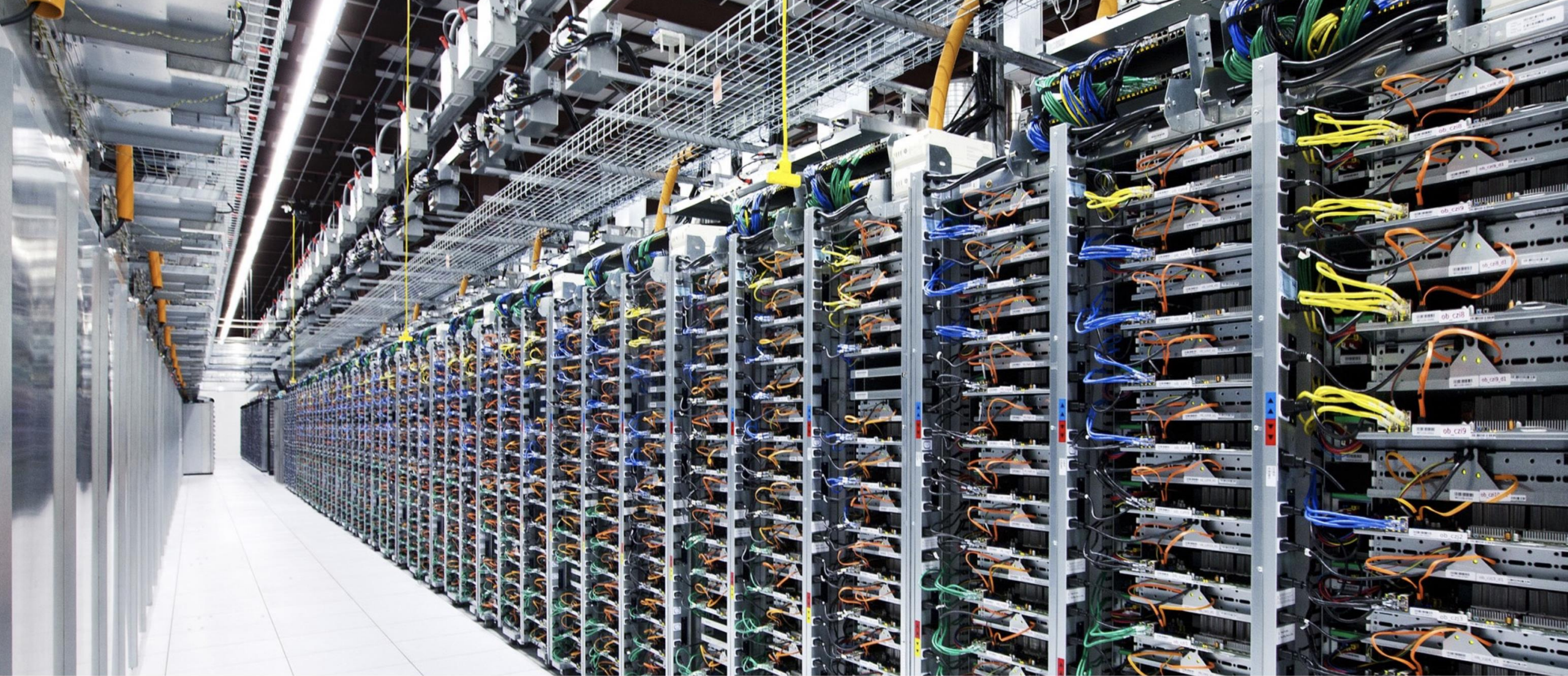


全回答数 N=753、うちエンタープライズ N=597、中小企業 N=156。文献: Flexera 2022 State of the Cloud Report

ハイブリッドマルチクラウドを実現するワンプラットフォーム

Nutanixはクラウドで求められる様々な機能を提供。
必要な機能を必要なときに有効化して利用可能。





Webスケール技術からの学び

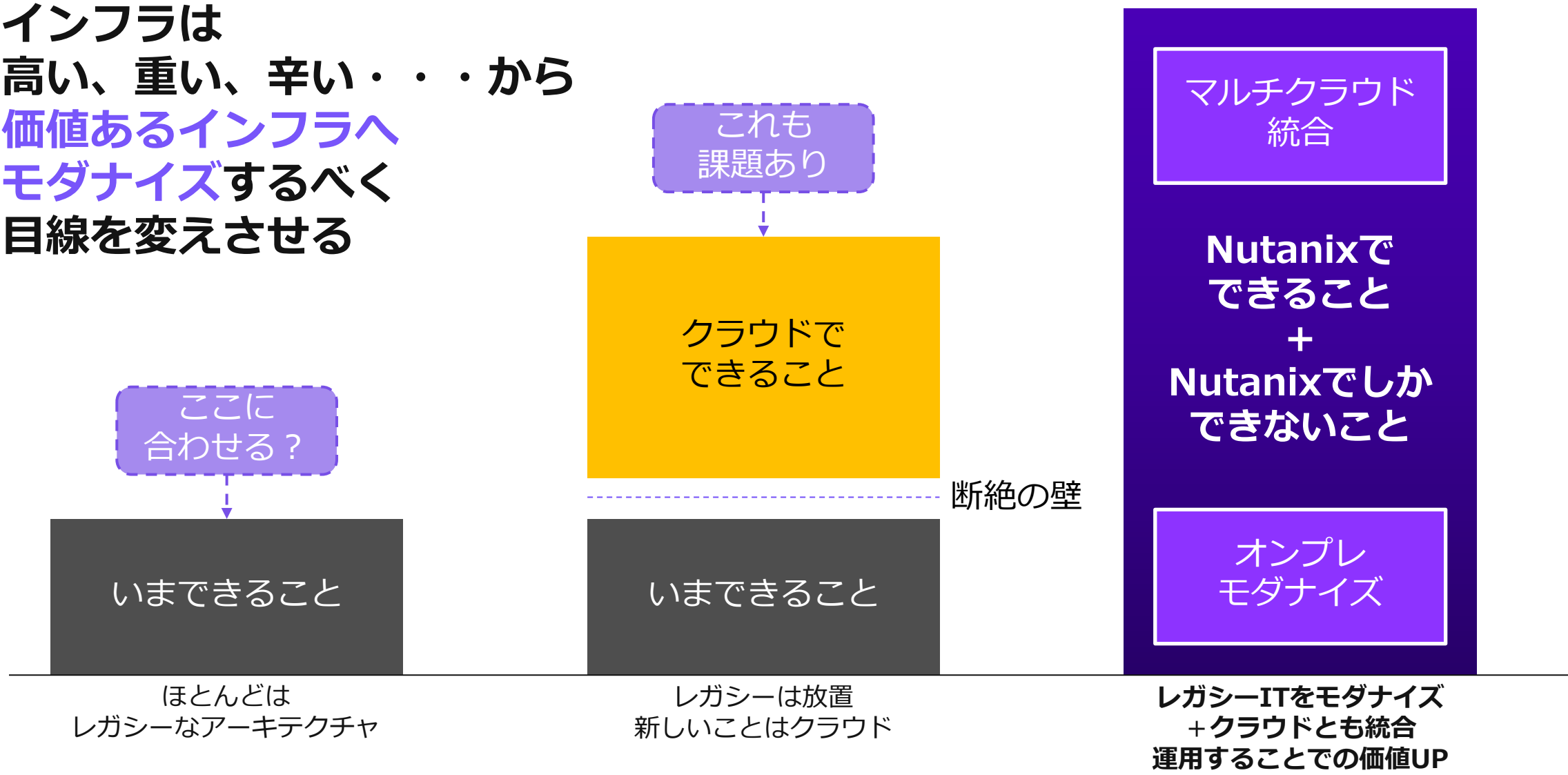
NUTANIX はあらゆる機能を統合

- ※ 一部SaaSで提供される機能が含まれます
- ※ 追加ライセンスで有効化される機能を含みます



これまでにない価値のあるインフラを提供する

インフラは
高い、重い、辛い・・・から
価値あるインフラへ
モダナイズするべく
目線を変えさせる



Nutanixを活用することで

**現状維持から脱却して
インフラモダナイズ**

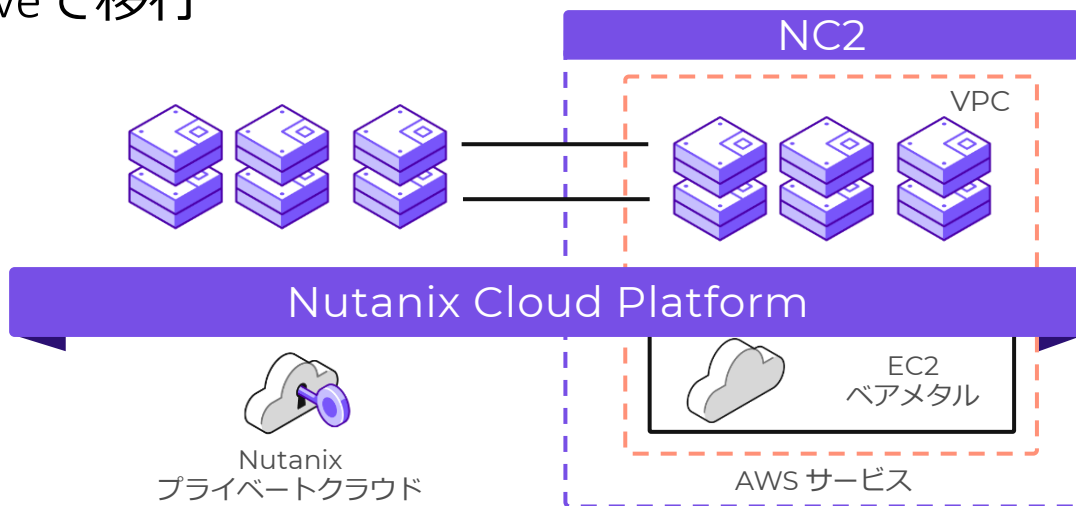
+

**運用モデルのシフト
両側面でIT投資の
効果を最大化させる**

クラウドへの移行をシンプル／高速に実現

クラウドファースト／クラウドバイデフォルト

Moveで移行



オンプレ

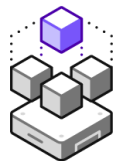
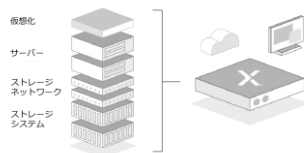
ハイブリッドクラウド

インフラのモダナイゼーション

DR/BCP
(Elastic DR)

オンデマンドな拡張
(季節性／一時的な利用)

クラウド移行
(データセンタ統合や移行)



クラウドのコストを最大 50%* 抑制



NC2がクラウド上で高い効率を提供

- ✓ リファクタリング不要
- ✓ 高い統合率・ストレージ性能
- ✓ ストレージ効率化
- ✓ ネットワークのネイティブ統合
- ✓ SLA99.5%から99.9%以上に

クラウド移行期間を 60% 程度**短縮

クラウドによるビジネスアジリティを
早期に実感、競争力を強化

新たなビジネス
からの収益

通常

クラウド移行期間

Nutanixあり

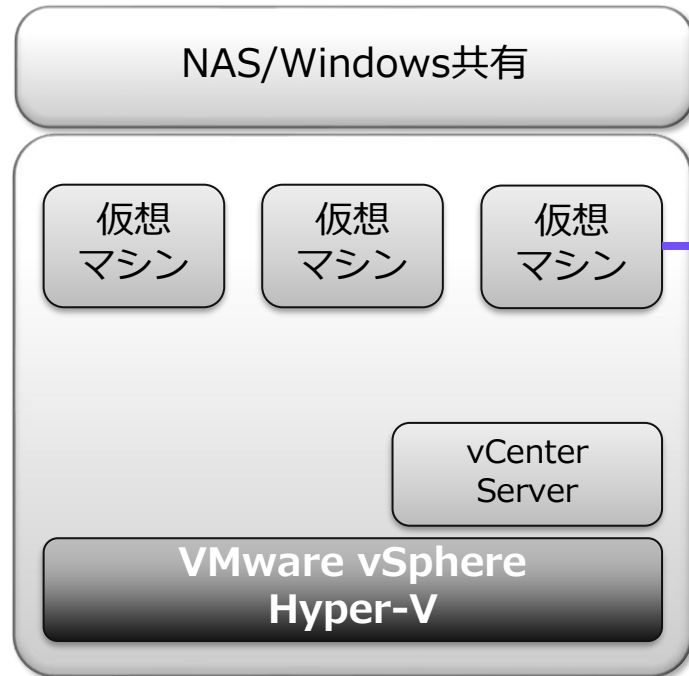
クラウドで新たな収益が生まれる期間

* Nutanix独自の統計データと公開されたクラウドの価格情報に基づく

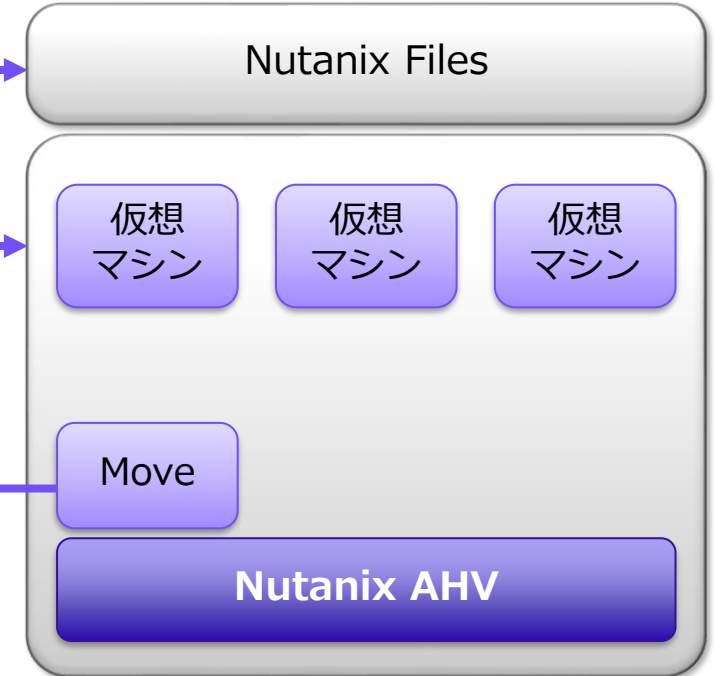
** 同等環境をクラウドへリファクタリングを行いながら移行した場合との比較

最強移行ツール「Nutanix Move」

現行環境



Nutanix環境



ファイル階層・権限情報などを
「保持したまま」同期

仮想マシンを「稼働させたまま」同期
形式変換・仮想ドライバを入れ替え

マイグレーションプラン実行

数クリックでプラン作成、あとは同期完了まで待つだけ

納得できるまで何度でもテスト可能（YouTube Nutanix Japanチャンネルに動画あり）

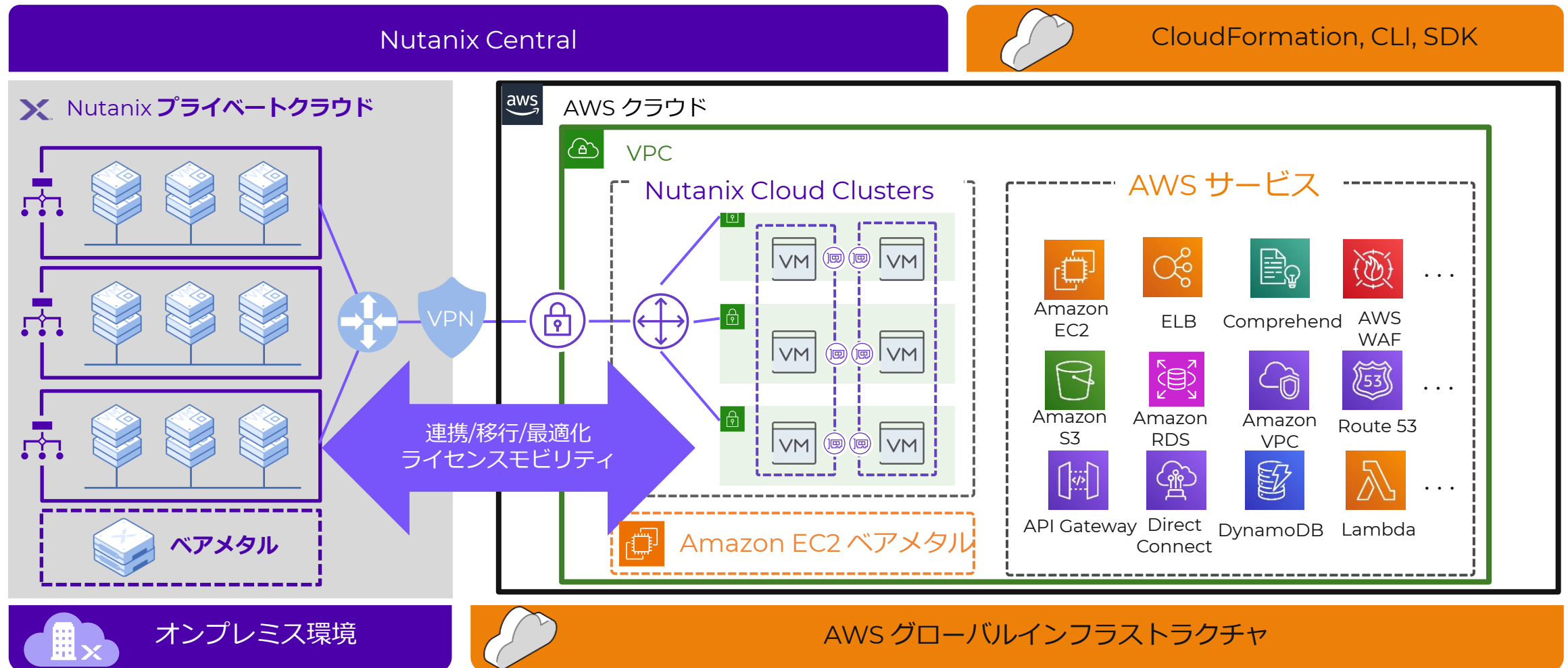
ダウンタイムはカットオーバー中の数分間だけ

最新バージョン Move 5.1ではNASやファイルサーバー内のファイル同期もサポート

×

リスクと工数を抑えてラクラク環境移行

NC2 on AWS のアーキテクチャ



主な機能

NC2 on AWS が出来ること



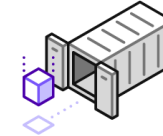
必要なタイミングで
拡張 & 縮小



ホストの
自動修復



DRコストの
適正化



ハイバネート（休止）
& レジューム（再開）*



コスト見える化
& ガバナンス



数分単位で
調達



オンデマンドで
スケールアップ/ダウン



物理的にDCを持たずして
グローバル展開

クラウドが出来ること

Nutanix Cloud Clusters(NC2) ユースケース



クラウド採用

コードの変更を伴わない
アプリケーションの迅速な
クラウドへの移行



ディザスタリカバリ

あらゆるパブリッククラウドに
ディザスタリカバリサイトを
迅速に構築



オンデマンドの自在 性

早期の立ち上げや
季節性のあるデマンドのために
迅速にパブリッククラウドへ
バースト



分離課金モデル

ソフトウェア

(Nutanixへお支払い)

Nutanix ソフトウェア

+

**クラウド
インフラ**

(クラウド事業者へ
お支払い)

クラウドハードウェア

(AWS ベアメタルインスタンス)

利用モデル

Nutanix ソフトウェア

Nutanix ソフトウェア (Route-to-market)

BYOL

お持ちのNutanixライセンスをそのまま利用

Pay-As-You-Go

コミットメント不要、ご利用分のみ毎月お支払い

Nutanix ソフトウェア (AWS Marketplace)

Public Offer

パブリックオファー
(リストプライス)

Pay-As-You-Go

コミットメント不要、ご利用分のみ毎月お支払い

CPPO

プライベートオファー



AWS ベアメタル

オンデマンド

コミットメント不要、
ご利用分のみ
毎月お支払い

リザーブド

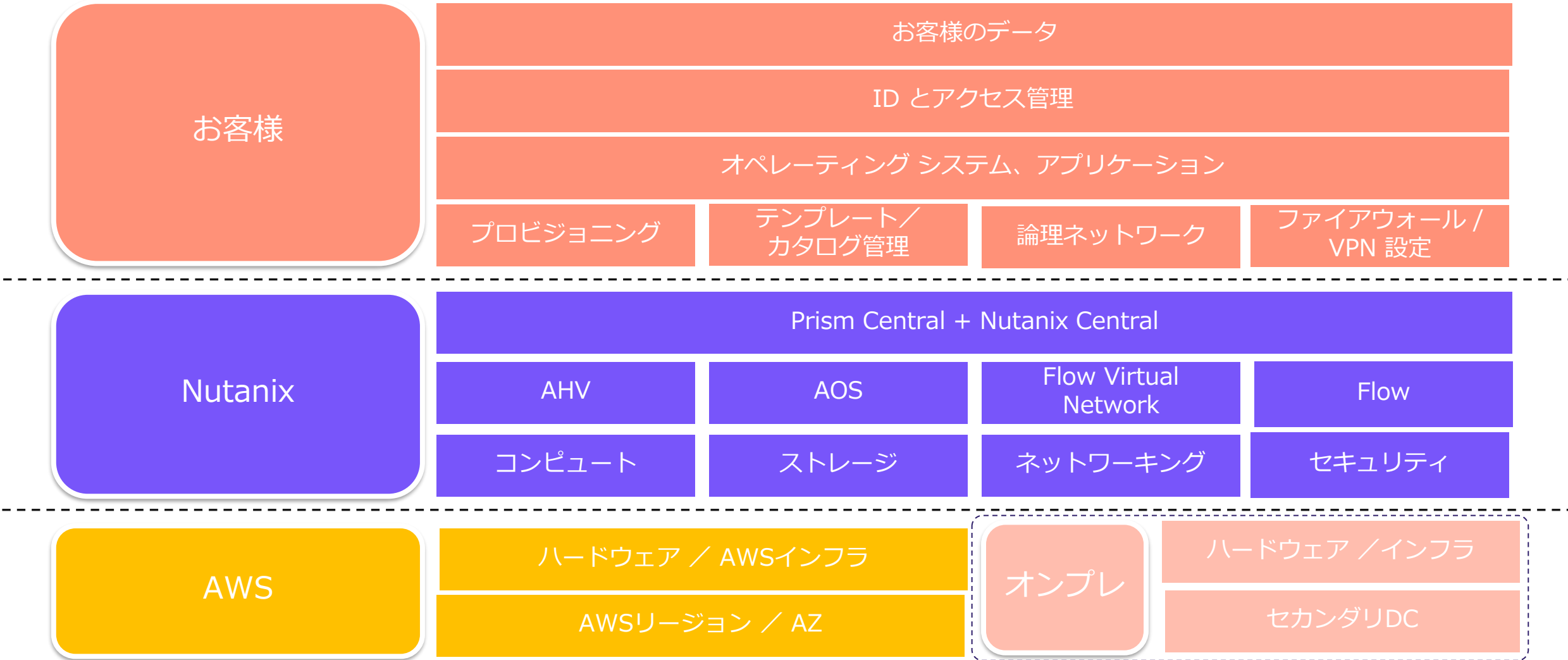
前払い +
1年または3年の
コミットメント

コンバーティブル

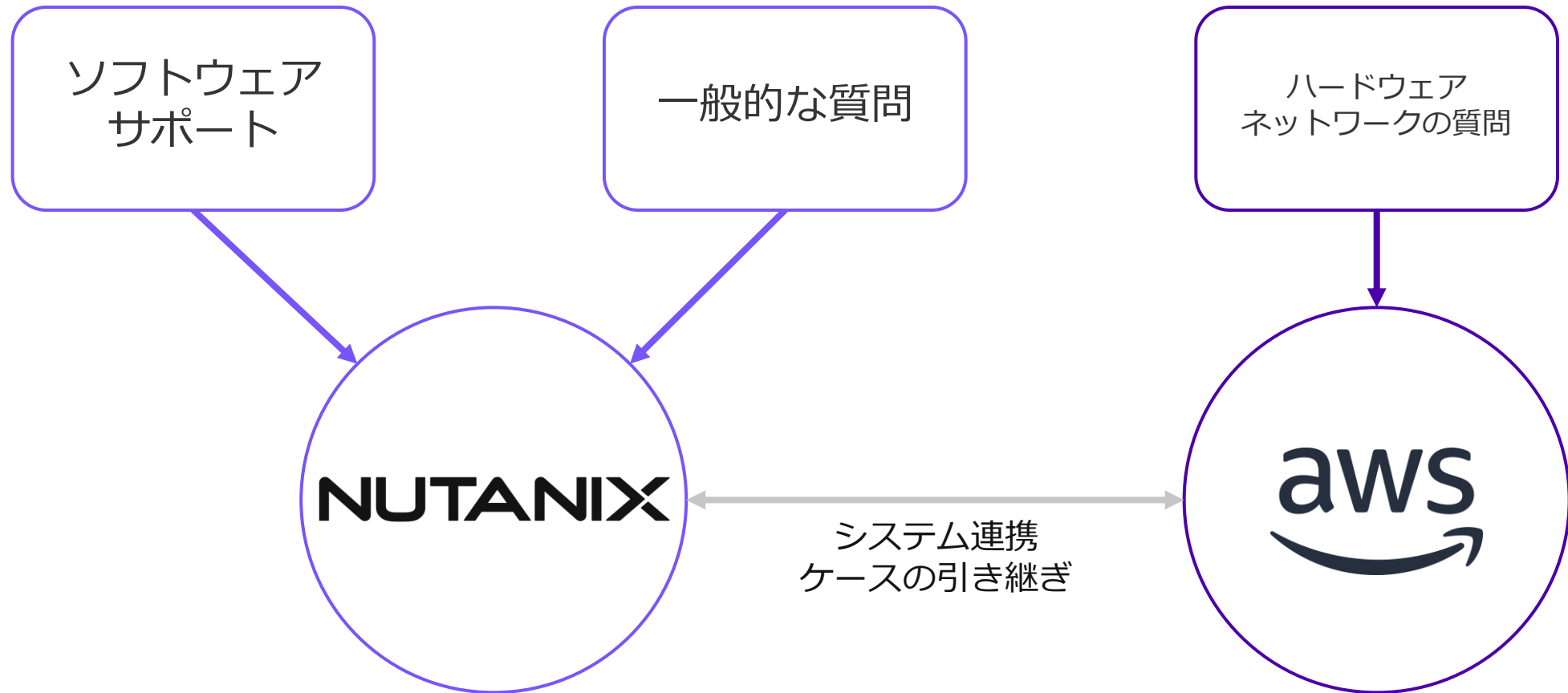
1年または3年の
コミットメント +
インスタンスタイプ変更
オプション

クラウドハードウェア

NC2 の責任共有モデル



サポートフロー



顧客満足度の高いテクニカルサポート



24x7x365
“Follow the Sun”
サポート

7つの
ワールドワイド
サポートセンター

100+ 以上
の対応地域

97%
のお客様満足度

+90 以上の
ネットプロモーター
スコア

【事例】クラウドのコントロール獲得と 超短期間でのハイブリッドクラウド化

札幌市様の選択

1. 1週間でNC2をセットアップ
2. オンプレミス環境からAWSへ
システム構成変更は極小に基盤を拡張
3. クラウド側も含めて基盤のバージョンアップは
任意のタイミングでコントロール可能に
4. 統合された管理コンソールでクラウド
& オンプレミスの相互運用負担を軽減

x



NUTANIX

Thank you